

デューン はじめてのDUNE

これさえわかれば大丈夫！
 壮大な物語のストーリーをゆるくわかりやすくご紹介！



1

時は10190年

ぶたいは砂のわくせいデューン

未来過ぎない？

2

青年ポールは砂の惑星へ移住するも...

3

「邪悪な一族」にはめられ...

めっちゃめっちゃあ〜

フワフワ浮ける

4

父が殺され、ポールは命を狙われる...

え...大丈夫？

5

しかし、ポールには

未来を視る能力があった!!

6

復讐のため、そして全宇宙の未来のために...

ポールの立ち上がり!

画:STUDY優作

デューン DUNEは、SFファンが歴代NO.1に選ぶ最高のSF小説

原作者は、アメリカ合衆国の小説家であり、SF作家であるフランク・ハーバート。1965年にネビュラ賞、1966年にはヒューゴー賞をW受賞し、50年経った今も、多くのSFファンに愛され語り継がれる、一大スペクタクルである。

*ネビュラ賞=前年に発表されたSFやファンタジー作品に対して、アメリカSFファンタジー作家協会が授与する賞。
 *ヒューゴー賞=前年に発表されたSFやファンタジー作品に対して、ファン投票で贈られる賞。



監督:ドゥニ・ヴィルヌーヴ [ブレッドランナー 2049] [メッセージ]
 出演:ティモシー・シャラメ [君の名前で僕を呼んで]、レベッカ・ファーガソン [ドクター・スリープ]、オスカー・アイザック [スター・ウォーズ/最後のジェダイ]、ジョシュ・ブローリン [アベンジャーズ/エンドゲーム]、ステラン・スカルスガルド [アベンジャーズ/エイジ・オブ・ウルトロン]、ゼンディヤ [スパイダーマン:ホームカミング]、シャーロット・ランプリング [アサシン クリッド]、ジェイソン・モモア [アクアマン]、ハビエル・バルデム [007 スカイフォール]

dune-movie.jp #DUNEデューン @dunemovie_jp warnerjp_official WBondemand

監督
 ドゥニ・ヴィルヌーヴ
未来型
 シネマ
 エクスペリエンス



全宇宙から命を狙われる
 ひとりの青年に、
 未来は託された――。

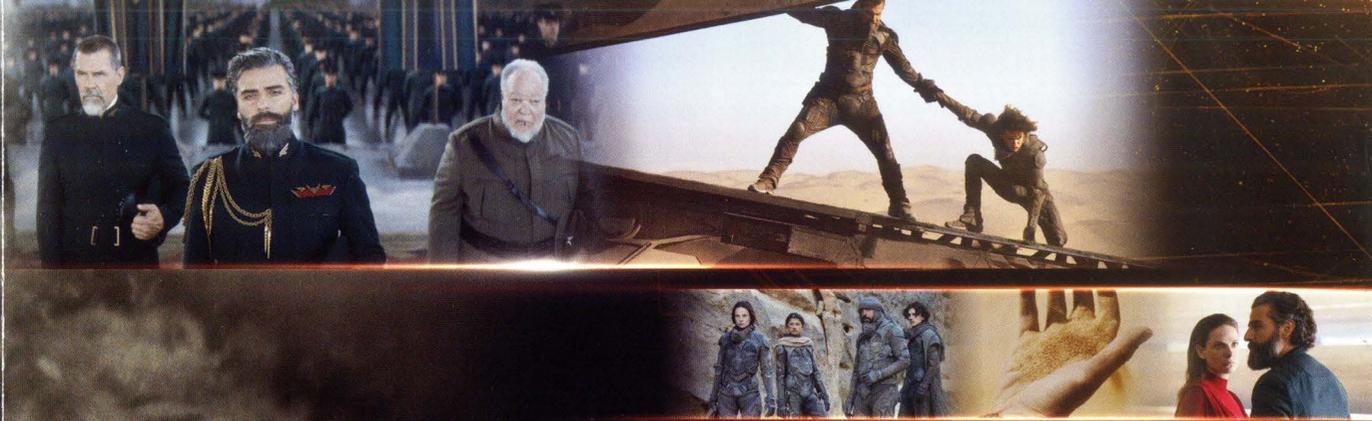
この惑星を制したものが
 全宇宙を支配する。
DUNE
 デューン 砂の惑星

10.15 [FRI.]

INTRODUCTION

『ブレードランナー 2049』で異次元の天才と称えられたドゥニ・ヴィルヌーヴ監督が、
「キャリア史上最も重要な作品」と断言する、今最も世界から待望される最新作。
キャストには主人公のポールに『君の名前で僕を呼んで』でアカデミー賞®主演男優賞にノミネートされた
ティモシー・シャラメ他、ジェイソン・モモア、ゼンデイヤ、ジョシュ・ブローリンら超一流俳優が総出演。
原作は、『スター・ウォーズ』『風の谷のナウシカ』『アバター』など数々の名作に多大なるインスピレーションを
与えたといわれ、『ロード・オブ・ザ・リング』とも並び称されるフランク・ハーバートの傑作小説。
『ダークナイト』『ダンケルク』の音楽を務めたハンス・ジマーをはじめ主要スタッフ全員をオスカー常連で固め、
映画史はもちろん、この世の全てのアドベンチャー体験を過去のものへと変える、
未来型シネマ・エクスペリエンスがあなたを待っている——!

誰も観たことのない スペクタクル アドベンチャーに ダイブせよ!



T H I S I S O N L Y

STORY

ポール・アトレイデス(ティモシー・シャラメ)には、未来を視る能力があった。だが、その力の本当の意味を、まだ誰も知らない——。時は10190年、宇宙帝国の皇帝からの命令で、ポールとアトレイデス一族は(砂の惑星デューン)へと移住する。ところが、それは恐るべきワナだった! 今までデューンを治めてきた凶暴なハルコンネン家と皇帝が手を結び、民衆から敬愛され勢力を広げつつあるアトレイデス一族を一気に滅亡させようとしていたのだ。(砂の惑星)で父を殺されたポールは、一夜にして全宇宙から命を狙われる存在になってしまう。そこに現れる謎の先住民族、フremen。果たして、フremenは敵か味方か? 巨大生物サンドワームが襲い来るその星で、ポールは全宇宙の未来のために立ち上がるのだが…。

T H E B E G I N N I N G

アトレイデス一族

フremen

ハルコンネン一族

ポール・アトレイデス
—ティモシー・シャラメ—

移住した砂の惑星デューンでハルコンネンに狙われ、全宇宙から追われる身に。(未来を視る) 予知能力が目覚める。

レディ・ジェシカ
—レベッカ・ファーガソン—

周りに流されない強い意志の持ち主でポールの母であり、レット公爵の愛するパートナー。ポールと共に過酷な砂の惑星で自らの運命に立ち向かう。

ガーニー・ハレック
—ジョシュ・ブローリン—

熱心な戦術家であり、アトレイデス家の武術指南役で武器の達人。ポールをアトレイデス家の後継者として鍛錬する。

レット・アトレイデス公爵
—オスカー・アイザック—

ポールの優しき父であり、レディ・ジェシカの夫。民を公平に扱いリーダーシップを執る、恐れを知らぬ指導者。

ダンカン・アイダホ
—ジェイソン・モモア—

優雅さと豪胆さを兼ね備えたアトレイデス家の勇敢な戦士。ポールは兄のように慕い彼を尊敬している。

チャニ
—ゼンデイヤ—

フremen(デューンの先住民族)の強き女性戦士。ポールは彼女の夢を繰り返し見るものの、名前も自分の人生にどう関わるのかも知らない。

スティルガー
—ハビエル・バルデム—

フremenの民をまとめあげる、気高きリーダー。いつかこの惑星と人々を救済へと導く救世主が現れることを信じている。

ウラディミール・ハルコンネン男爵
—ステラン・スカルスガルド—

悪名高き非道で忌まわしき男。過度の肥満で自身の重さを支えられず、動き回るため重力中和技術を利用している。